

ナンバリングくん5 InDesign

◎ ユーザーズマニュアル

ナンバリングくん5 InDesign ～InDesign用の自動ナンバリングソフト～

© みーしゃ

program@mi-sha.com

http://www.mi-sha.com/program

1 はじめに

このたびは、「ナンバリングくん5 InDesign」をご利用いただき、誠にありがとうございます。

「ナンバリングくん5 InDesign」は、InDesign 上で動作する自動ナンバリングソフトです。
チケットや会員番号や複写式の伝票など、個別のナンバーを入れながら印刷をすることができます。

初めての方でも判りやすいメニューに加え、印刷の重なり順でナンバリングを自動で割り振る機能、フレームごとの個別ナンバリング機能、選択したフレームと同じナンバリングをする機能といった、印刷後の断裁の利便性を考慮した機能が充実しております。

またその他にも、自動連番機能、自動印刷機能、ページ追加機能、逆順ナンバリング機能、印刷・ページ追加の範囲確認機能、印刷先プリンタのプルダウンメニュー選択機能など、ナンバリングにとっても便利な機能が多数備わっております。

ご好評を頂いておりましたナンバリングくん4のプログラムに、**複写機能**と**マスターページの割り当て機能**を追加しました。
これにより、例えば複写式の伝票等も、印刷と同時にナンバリングすることも可能となりました。

また、InDesignCS2、CS3、CS4、CS5、CS5.5、CS6、CC、CC2014 など、2014年現在のほぼ全てのバージョンに対応しております。

従来のナンバリングソフトにはない機能が充実している「ナンバリングくん5 InDesign」を、皆様のナンバリングに、ぜひお役立てください。

2 動作環境

Adobe InDesign CS2、CS3、CS4、CS5、CS5.5、CS6、CC、CC2014 Windows版がインストールされたPC

Adobe InDesign CS2、CS3、CS4、CS5、CS5.5、CS6、CC、CC2014 Mac版がインストールされたPC

※保証はできませんが、これより新しいバージョンのInDesignでも、特に仕様の変更等がない限り、動作する可能性が高いと思います。

3 インストール方法

「ナンバリングくん5・xxx版.jsxbin」または「ナンバリングくん5・xxx版(CS2).jsx」のファイルを、InDesignをインストールした先のフォルダ内にある「/Scripts/Scripts Panel」(CS3以降の場合)、または「/Presets/Scripts」(CS2の場合)の中にコピーするだけで完了です。コピーする方法は下記の通りです。

※有料版をご利用の方は、購入後にお知らせするキーコードを解凍用パスワードにして、事前にZIPファイルを解凍しておいて下さい。

InDesign CS3以降 (Windows/Mac 共通)

- ① InDesignを起動し、メニューから「ウィンドウ」→「自動化」→「スクリプト」を選び、スクリプトパネルを表示します。
- ② スクリプトパネル内のオプションボタンを押し、「ユーザ」のフォルダを展開し、「エクスプローラで表示」(Windows)
「Finderで表示」(Mac)
を選択します。
- ③ 表示された「Scripts Panel」フォルダの中に、前述のファイルをコピーします。

InDesign CS2 Windows版

C: ¥ Program Files ¥ Adobe ¥ Adobe InDesign CS2_J ¥ Presets ¥ Scripts の中に、前述のファイルをコピーします。

InDesign CS2 Mac版

/Applications/Adobe InDesign CS2_J/Presets/Scripts の中に、前述のファイルをコピーします。

4 アンインストール方法

インストールしたファイルを削除するだけでOKです。

5 フリー版、ボリュームライセンス版、プロ版の違い

- ・フリー版は機能制限がありますが、フリーウェア（無料）です。
※フリー版はナンバリングの範囲が最大 100 までに固定、選択できるフレームも最大 10 まで、複写も 1 枚までとなっております。
- ・プロ版は機能制限が全くない、シェアウェア（有料）です。
- ・ボリュームライセンス版は、同一の法人・団体が所有する PC において、Windows・Mac を問わず、台数無制限でインストールをすることが可能なシェアウェア（有料）です。それ以外の機能はプロ版と同じです。

6 著作権／転載など

- ・本ソフト・プログラムの著作権は作者である みーしゃ が保持します。
- ・本ソフト・プログラムを配布・転載することは一切禁止します。
- ・本ソフト・プログラムを改造して利用することを禁止します。

7 免責事項

- ・作者は本プログラムの利用において、直接、または間接に生じる損害について、一切責任を負いません。
- ・本プログラムの利用料金は、あくまでも本プログラムの利用のみであり、ご利用のサポートまで含むものではありません。（ただし、メールでのお問い合わせにつきましては、作者ができる限りでサポートをさせていただきます）
- ・プロ版、ボリュームライセンス版のご利用に関しましては、ご利用後の返金には一切応じられませんので、まずはフリー版で動作を確認され、内容に納得された方のみご送金くださいますようお願い申し上げます。

8 ご使用の際の条件

- ・「ナンバリングくん5 InDesign フリー版」のプログラムは、最新バージョンに限ってのみご利用いただけます。（ナンバリングくん5 InDesign フリー版は、最新バージョンが公開された場合、すみやかに旧バージョンを削除し、新バージョンをインストールすることが、ご利用の条件となります）
- ・「ナンバリングくん5 InDesign プロ版」のプログラムは、ご契約者さまが所有する 1 台の PC にもインストールができます。（複数の PC で本プログラムをご利用をされる場合には、使用台数分の利用料金が必要となります）
- ・「ナンバリングくん5 InDesign プロ・ボリュームライセンス版」のプログラムは、ご契約先の会社・団体さまの所有する PC において、Windows・Mac を問わず、台数無制限でインストールをすることができます。（3 台以上の PC でプロ版のプログラムをご利用をされる場合には、こちらのほうがお安くなります。また企業のコンプライアンス（法令遵守）の観点からも、プロ版を複数台でご利用される場合には、こちらをお勧めいたします）
- ・「ナンバリングくん5 InDesign プロ版」および「ナンバリングくん5 InDesign プロ・ボリュームライセンス版」のプログラムはシェアウェアです。プロ版をご利用いただく場合には、必ず作者に送金していただく必要があります。送金につきましては、以下のホームページをご利用ください。

※ ベクターシェアレジサービス（プロ・ボリュームライセンス版） http://shop.vector.co.jp/service/servlet/NCart.Add?ITEM_NO=SR370680
※ ベクターシェアレジサービス（プロ版） http://shop.vector.co.jp/service/servlet/NCart.Add?ITEM_NO=SR370672
※ みーしゃのホームページ <http://www.mi-sha.com/program/>

- ・ベクターシェアレジ、または、みーしゃのホームページからご購入された場合、送金終了後にキーコードが発行されますので、「ナンバリングくん5 プロ版」または「ナンバリングくん5 プロ・ボリュームライセンス版」の圧縮ファイルを、そのキーコードをパスワードにして解凍してください。（zip 等の圧縮ファイルの解凍には、ベクター内で公開されている各種フリーソフトをご利用ください）
- ・本項の「8 使用条件」に加え、「6 著作権／転載など」と「7 免責事項」の中にあるすべて項目に同意されない限り、本プログラムを使用することはできません。

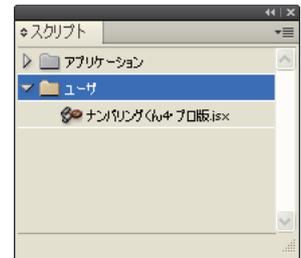
9 連絡先／お問い合わせ先

みーしゃ program@mi-sha.com
<http://www.mi-sha.com/program/>

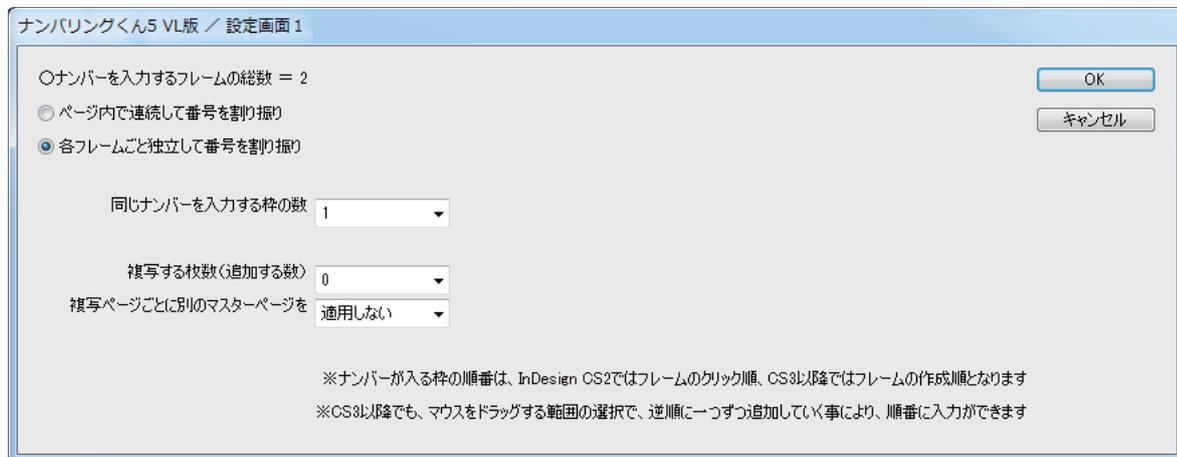
◆ ナンバリングくん5 InDesign 使用方法

1 始める前の準備

- ① 前項の「**7** 使用条件」の同意後に、「**8** インストール方法」により、ナンバリングくん5 InDesign のインストールを行ってください。
- ② 事前にプリントプリセットの登録をしておきます。ナンバリングした後、直接プリントする場合には必要になります。ただし、ページの追加を選択し、InDesign のメニューからプリントする場合にはプリントプリセットの登録は不要です。
※ プリントプリセットは、InDesign のメニューより「ファイル」→「プリント」→「プリセットを保存」で登録できます
- ③ ナンバーを入力したいテキストフレームを選択した状態にし、スクリプトのメニューからナンバリングくん5 をダブルクリックして起動させます。
※ スクリプトのメニューは、InDesign のメニューより「ウインドウ」→「自動化」→「スクリプト」で表示できます

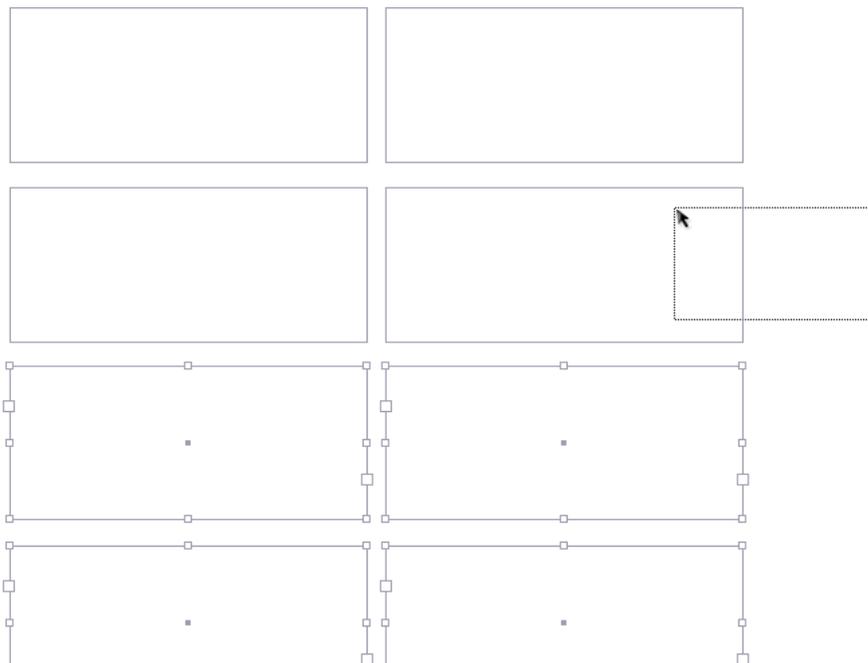


2 設定画面 1



「○ナンバーを入力するフレームの総数 = 」で、ナンバーが入力されるテキストフレームの数が表示されます。

ナンバーは、CS2 はフレームをクリックした順番で、CS3 以降ではフレーム作成の新しい順番で入力されます。ただし、CS3 以降でも、マウスをドラッグする範囲の選択で、1 つずつ追加していくと、選択の逆順でナンバーを入力できます。



CS3以降のバージョンの入力例

← 1つずつ、逆順で追加していきます。

「Shift」キーを押したまま、マウスのボタンを押したまま引っぱり、範囲の選択で、1つずつ追加します。

● ページ内で連続して番号を割り振り

1 ページ内で連続したナンバリングをしたい場合に選択します。

※ 例えば、テキストフレームの数が 10 カ所で、1 から 100 までのナンバリングの場合、1 ページ目に「1 ～ 10」、2 ページ目に「11 ～ 20」、3 ページ目に「21 ～ 30」・・・という具合にナンバリングされていきます。

● 各フレームごと独立して番号を割り振り

選択した各テキストフレームごとに、個別のナンバリングを設定したい場合に選択します。
ページの重なり順で連番にしたい場合にもこちらを選択します。

※ ページの重なり順で連番にしたい場合は、例えば、テキストフレームの数が 10 カ所で、1 から 100 までのナンバリングの場合、1 ページ目に「1, 11, 21, 31, 41, 51, 61, 71, 81, 91」、2 ページ目に「2, 12, 22, 32, 42, 52, 62, 72, 82, 92」、3 ページ目に「3, 13, 23, 33, 43, 53, 63, 73, 83, 93」・・・という具合で自動で割り振られたナンバリングが行われます。
これは印刷後に重ねて断裁したときに、ナンバー順で仕上がるようにするためです。

● 同じナンバーを入力する枠の数

例えばミシンの入ったチケットなど、複数の箇所に同じナンバーを続けて入力したい場合に、同じにさせたい枠の数を選択します。自動でナンバーを割り振った場合に、ここで選択された枠の数の分だけ、続けて同じナンバーが次の枠に入力されます。

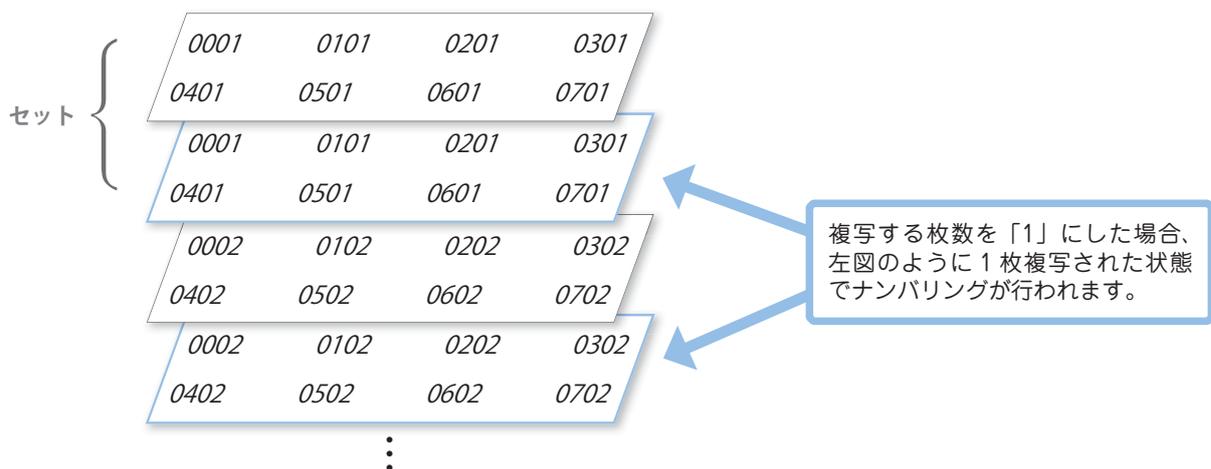
※ 選択した数の分だけ同じナンバーが入りますので、フレームの総数が、ここで指定した数で割り切れる必要があります。

※ 上記のように、同じナンバーを入力する枠の数を「2」に指定すると、例えば「1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10・・・」というナンバリングは、「1, 1, 2, 2, 3, 3, 4, 4, 5, 5, 6, 6, 7, 7, 8, 8, 9, 9, 10, 10・・・」というようなナンバリングとなります。

● 複写する枚数 (追加する数)

ナンバリングされたページを、まるごと次のページに複写したい場合に使用します。

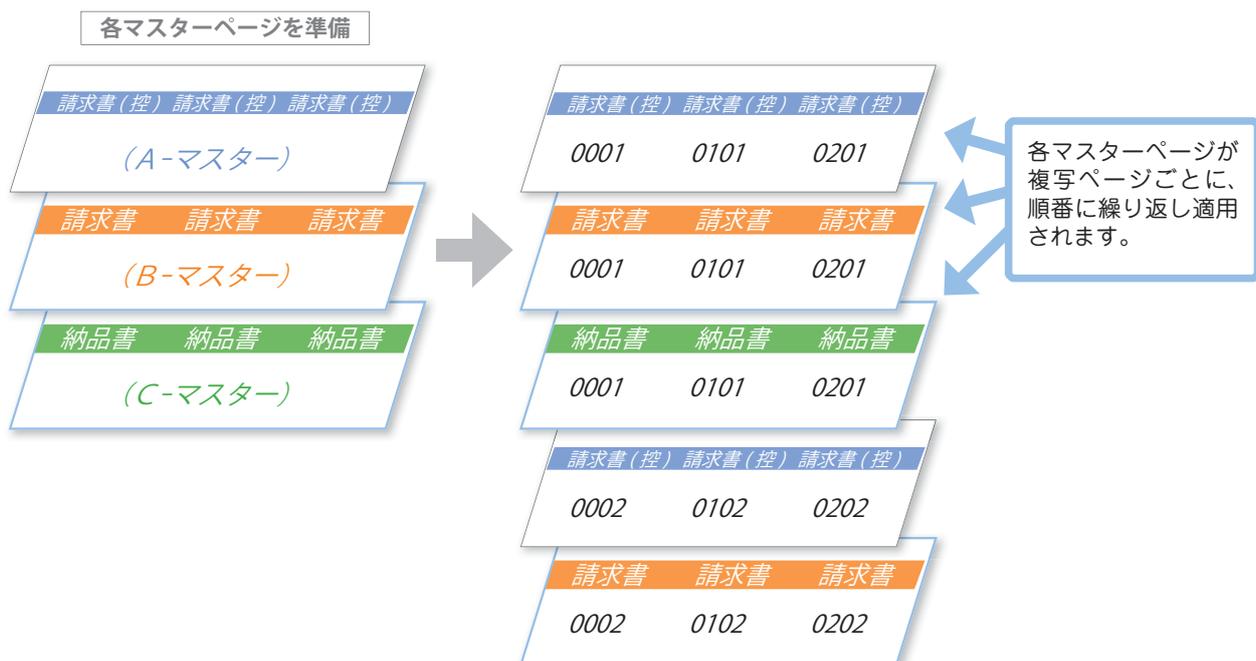
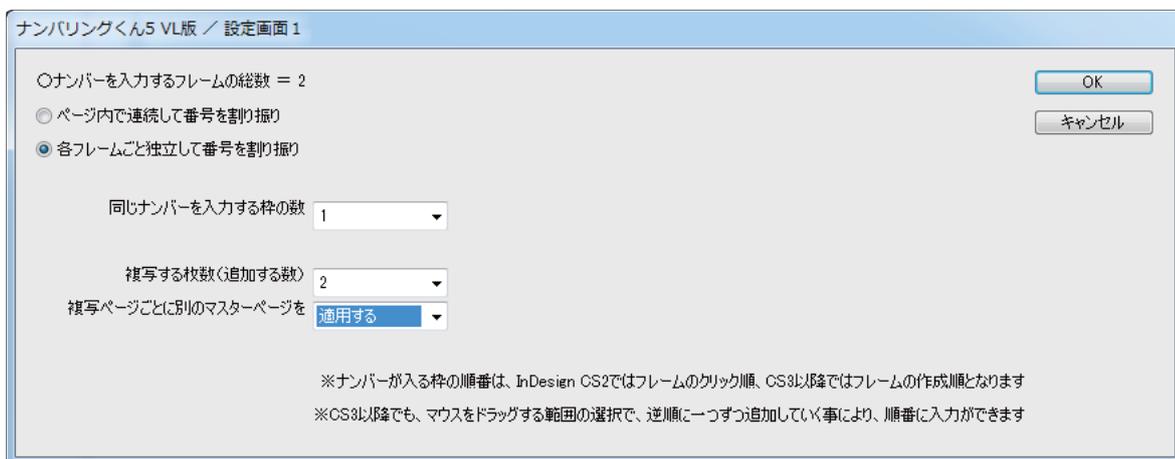
例えば、2 枚複写式の伝票などの場合、複写する枚数 (追加する数) の項目で「1」を選択します。



● 複製ページごとに別のマスターページを（適用しない／適用する）

前項目の複製を行う場合、複製ページごとにマスターページを変更することができます。（その場合、マスターページは順番に適用されます。また、それぞれの分のマスターページも必要になります）

例えば、ナンバリングされたページの1ページ目のマスターページは「A-マスター」、次の複製の1番目が「B-マスター」、その次の複製の2番目が「C-マスター」、そして複製分が終わり、次のナンバリングからは再び「A-マスター」…という具合に自動的にマスターページが適用されていきます。



☑ 「OK」を押すと、設定画面2に移ります。
 「キャンセル」を押すとメニューが終了します。

③ 設定画面2（「ページ内で連続して番号を割り振り」を選択した場合）

① 開始ナンバー

ナンバーの開始番号を入力します。入力可能な範囲は、0 から 999999999 の範囲となります。

② 終了ナンバー

ナンバーの終了番号を入力します。入力可能な範囲は、開始ナンバー以上の数字で、0 から 999999999 の範囲となります。

③ ナンバーの増加値

ナンバーを増加させていく数を入力します。
通常は「1」で、1 ずつ増加をさせていきますが、飛び番にしたい場合などで使用します。

④ 表示する桁（桁が足りないとときに頭に 0 を挿入します）

ナンバーの頭に「0」を付けたい場合に入力します。最大 10 桁まで選択できます。
例えば「3」と入力し、1 から 100 までのナンバリングの場合には、「001、002、003・・・099、100」という具合に、3 桁に満たない数字には、頭に「0」が挿入されます。

⑤ 頭部に追加する文字

ナンバーの前に文字列を挿入する場合に入力します。
例えば「A 列-」と入力し、1 から 100 までのナンバリングの場合には、「A 列-1、A 列-2、A 列-3・・・」とナンバリングされていきます。

⑥ 後部に追加する文字

ナンバーの後に文字列を挿入する場合に入力します。
例えば「席」と入力し、1 から 100 までのナンバリングの場合には、「1 席、2 席、3 席・・・」とナンバリングされていきます。

⑦ 逆順入力（しない／する）

ナンバーを逆順に入力したい場合には「する」を選択します。
例えば 1 から 100 までのナンバリングの場合には、「100、99、98・・・」とナンバリングされていきます。

4 設定画面2（「各フレームごと独立して番号を割り振り」を選択した場合）

③のメニューに加えて、以下のメニューを選択できます。

※ 上記の画像の例は、①で「同じナンバーを入力する枠の数」を「2」に設定した場合の例です

⑧ ナンバーの設定方法

「個別に設定する」

フレームごとに個別にナンバーを設定したい場合に指定します。
この場合には、①の「同じナンバーを入力する枠の数」の設定を無視して個別に設定できます。

「○○カ所目のフレームと同じナンバリングをする」

設定済みのフレームと同じナンバリングをすることができます。

「この範囲のナンバーで、残りのフレームを、ページの重なり順で連番になるように設定する」（最初のフレームのみ選択可能）

ページの重なり順で自動でナンバーを割り振りたい場合に選択します。この場合、この最初の1フレーム目で設定されたナンバーの範囲で、残りのフレームが自動設定されます。

また、①で「同じナンバーを入力する枠の数」を設定した場合には、その分のナンバリングも自動で計算されます。

例えば、テキストフレームの数が10カ所で、1から100までのナンバリングを設定した場合、
1つ目のフレームに「1～10」、
2つ目のフレームに「11～20」、
3つ目のフレームに「21～30」…と入力されていきます。
これにより、
1ページ目には「1, 11, 21, 31, 41, 51, 61, 71, 81, 91」、
2ページ目には「2, 12, 22, 32, 42, 52, 62, 72, 82, 92」…という具合にナンバリングを割り振ります。

これらは印刷後、重ねて断裁したときに、ナンバー順で仕上がるようにするためのものです。

- ☒ すべてのナンバーを設定後、「OK」を押すと設定画面3に移ります。
「キャンセル」を押すと前の画面および設定画面1に戻っていきます。

なお、設定画面3に移った後でも、キャンセルを押し、設定画面2に戻ってナンバーを修正することができます。

5 設定画面3

設定画面3では、ナンバーの作成範囲、ナンバリングの総数、ナンバリングでプリント・作成されるページ数が表示されます。もし、修正をしたい場合には、キャンセルを押して前画面に戻り、ナンバーを修正することができます。

「ページ内で連続して番号を割り振り」を選択した場合の例

設定画面3

○ナンバーの範囲: A列-001席 ~ A列-100席 / 100 個 ←ナンバーの範囲はひとつだけ表示されます

○ナンバリングの総数: 100 個

○ナンバリングするページ: 10 ページ分(複写:0枚、総計:10 ページ)

A プリント先: プリントせずにページに追加

B 印刷の確認 (〇〇ページごと): 0

キャンセル

「各フレームごと独立して番号を割り振り」を選択した場合の例

設定画面3

○ナンバーの範囲(1フレーム目): A列-001席 ~ A列-020席 / 20 個

○ナンバーの範囲(2フレーム目): A列-001席 ~ A列-020席 / 20 個

○ナンバーの範囲(3フレーム目): A列-021席 ~ A列-040席 / 20 個

○ナンバーの範囲(4フレーム目): A列-021席 ~ A列-040席 / 20 個

○ナンバーの範囲(5フレーム目): A列-041席 ~ A列-060席 / 20 個

○ナンバーの範囲(6フレーム目): A列-041席 ~ A列-060席 / 20 個

○ナンバーの範囲(7フレーム目): A列-061席 ~ A列-080席 / 20 個

○ナンバーの範囲(8フレーム目): A列-061席 ~ A列-080席 / 20 個

○ナンバーの範囲(9フレーム目): A列-081席 ~ A列-100席 / 20 個

○ナンバーの範囲(10フレーム目): A列-081席 ~ A列-100席 / 20 個

それぞれのフレームごとに、ナンバーの範囲が表示されます

○ナンバリングの総数: 200 個

○ナンバリングするページ: 20 ページ分(複写:0枚、総計:20 ページ)

A プリント先: プリントせずにページに追加

B 印刷の確認 (〇〇ページごと): 0

OK

キャンセル

A プリント先

プリントをせずにページ追加のみをするか、各プリンターに直接印刷をするかを選択します。各プリンターに直接印刷をしますと、パソコン、プリンター、ネットワーク等に負荷がかかります。そこで、「プリントをせずにページ追加」を選んでデータを作成し、その後にメニューからプリントをする方を強くお勧めします。なお、プリンターの一覧は、プリントプリセットに登録されているプリンターの一覧となります。

「プリントせずにページに追加」

プリントをせず、ページ追加のみを行います。ナンバリングされたページが追加・作成されていきます。

「(各プリントプリセット名)」

選択したプリントプリセットのプリンターへ、直接1ページずつ印刷していきます。

B 印刷の確認 (〇〇ページごと)

この項目で設定した数値のページごとに、その範囲の印刷またはページ追加を行うかどうかを、確認するためのダイアログが表示されます。これにより、直接印刷する場合には印刷へのタイミングを計ることができ、また、印刷またはページ追加をしたい範囲を選ぶことができます。入力した数字のページごとに確認ダイアログが表示されますので、例えば、「1」と入力した場合には、全ページで確認ダイアログが表示され、「0」と入力した場合には、これらの確認は行われません。

「A プリント先」で、直接プリントする設定を選んだ場合には、予期せぬトラブルを防止するため、必ず「0」以外の、なるべく小さな単位の数字を入力してください。

- ☑ 「OK」を押すと、ナンバリングを行います。
- 「キャンセル」を押すと設定画面2に戻ります。

◆ 注意事項

- ・ナンバリング及びプリント後の責任は一切負いかねますので、必ず、プリント前に内容をご確認ください。

◆ バグの報告やご連絡等

- ・うまくできない場合には、まず「◆ FAQ（よくある質問と答え）」をお読みください。
- ・本プログラムについてのお問い合わせは、メール または ホームページをご利用ください。
みーしゃ program@mi-sha.com
<http://www.mi-sha.com/program/>

◆ FAQ（よくある質問と答え）

Q ナンバーが入力されるフレームの順番が、バラバラになってしまう（InDesign CS3 以降）

- A InDesign CS3 からソフトの仕様変更により、フレームへの入力順が、テキストフレームの作成の新しい順に固定されてしまいました。よって、CS3 以降をご利用の場合には、テキストフレームが順番通りになるように位置を変更するか、または、既存のテキストフレームをコピー&ペーストし、コピー元の旧テキストフレームを削除するという作業を、順番に繰り返していくようにします。
ただし、CS3 以降では、マウスをドラッグする範囲の選択で、ひとつずつ追加していくことで、選択した逆の順番でナンバーを入力することができます。

Q 「プリンティングエラー:現在のプリンタを初期化できません。システムのプリンタ設定をチェックしてください。」のエラーが出て印刷ができない

- A プリンタが正しく接続されていない場合に起こります。プリンタの電源の状態や、ネットワーク上からプリンタを利用できるかどうかなどをご確認ください。

Q 「イベント 'print' のパラメータ 'using' の値が無効です。予想される値は・・・」のエラーが出て印刷ができない

- A プリントプリセットが正しく設定されていない場合に起こります。プリントプリセットで指定されているプリンタが、正しく稼働しているかどうかご確認ください。

Q ナンバリングくん5がフリーズする、InDesign が強制終了する、もしくは、印刷が止まってしまう

- A さまざまな原因が考えられます。まず、ご利用の環境が原因かどうかを確かめるため、InDesign より通常のページの追加や印刷ができるかどうかご確認ください。

もし、ページ追加時に不具合が起こるのであれば、作成するページ数が多すぎる可能性があります。この場合、ナンバリングの範囲を分け、ファイルも別にして行ってください。

また、プリント時に不具合が起こるのであれば、ページ追加の方法にするか、設定画面3の「印刷の確認（○○ページごと）」の項目に「1」と入力し、時間差を置きながら印刷を行ってください。

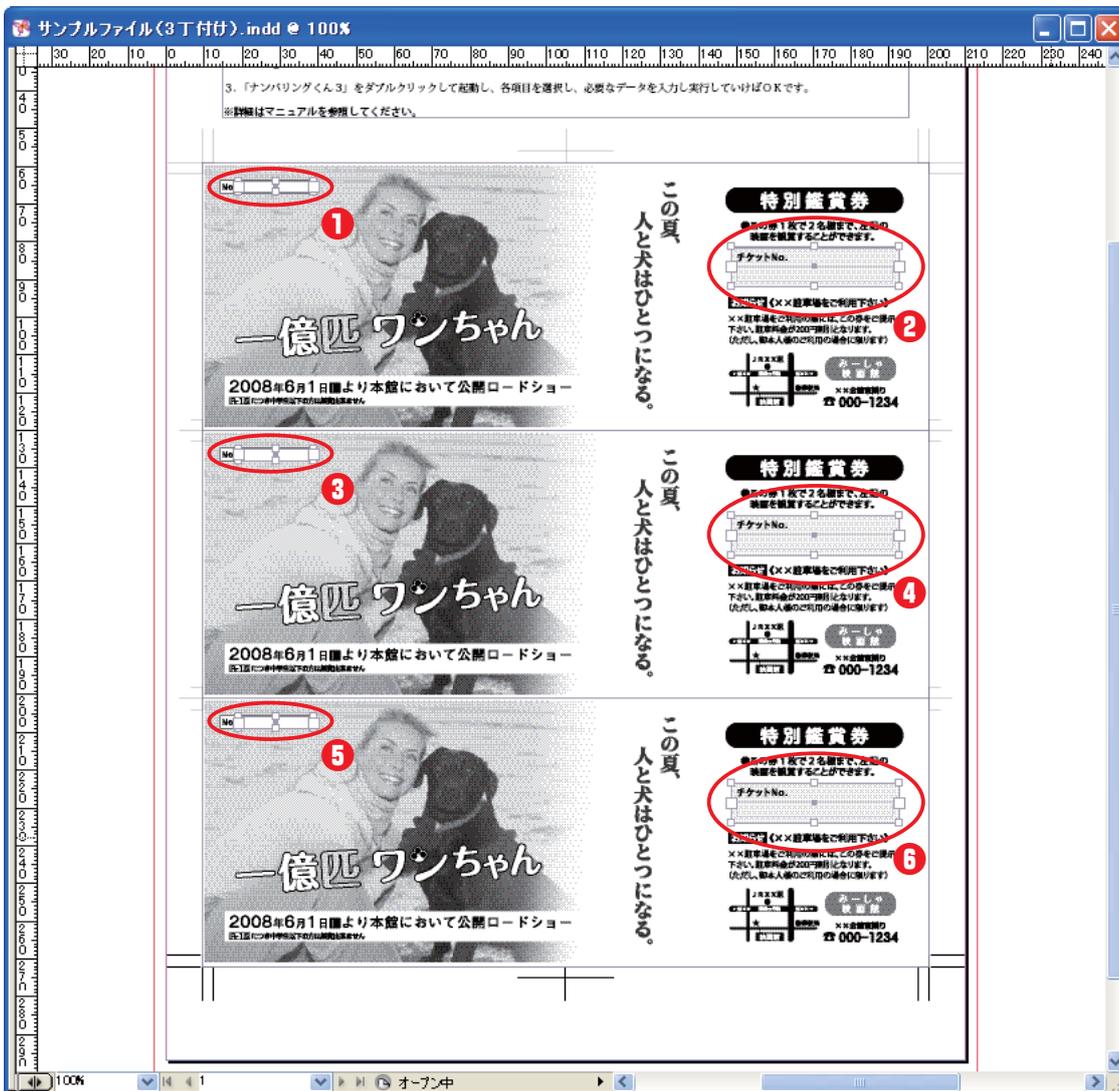
Q 「テキストフレーム以外が選択されています」のエラーが出る

- A 選択したフレームの中に、テキストフレーム以外のものが混ざっている場合に起こります。ナンバーを入力できるのはテキストフレームのみですので、選択したフレームの中にテキストフレーム以外が混ざっていないか、グループ化などにより全体が選択されていないか、などをご確認ください。

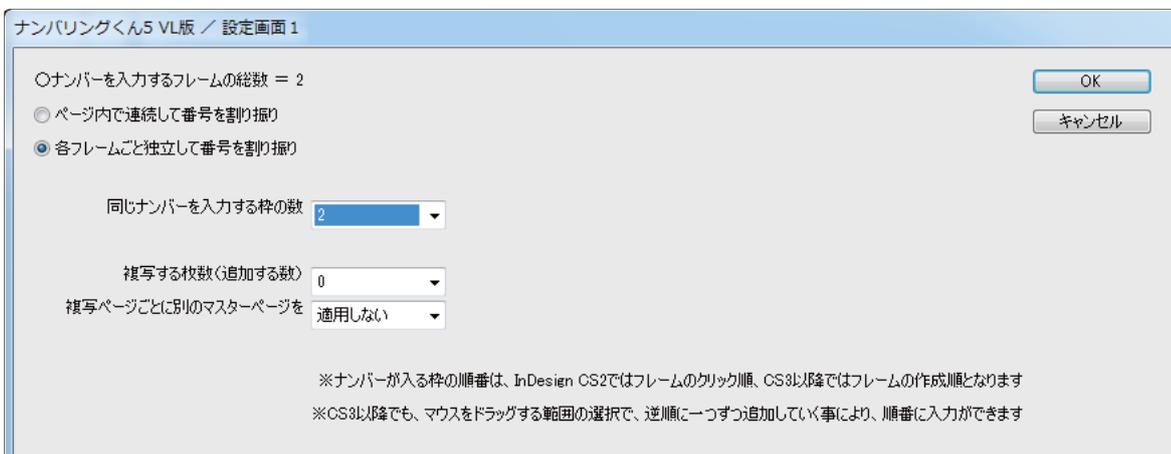
◆ 実際に使ってみましょう

- 1) サンプルファイルを開き、ナンバーを入力するテキストフレーム 6 か所を選択した状態で、「ナンバリングくん 5」を起動します。

(InDesign のメニューから「ウィンドウ」→「自動化」→「スクリプト」でナンバリングくん 5 のメニューが表示されます)

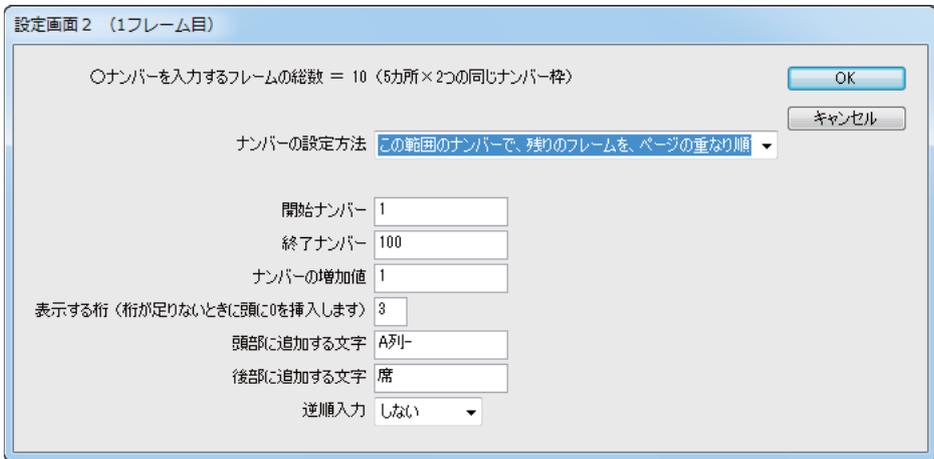


- 2) 今回は、同じナンバーが 2 箇所ずつ入るチケットを作成しますので、「◎各フレームごと独立して番号を割り振り」を選択し、同じナンバーを入力する枠の数を「2」に設定し、「OK」を押します。

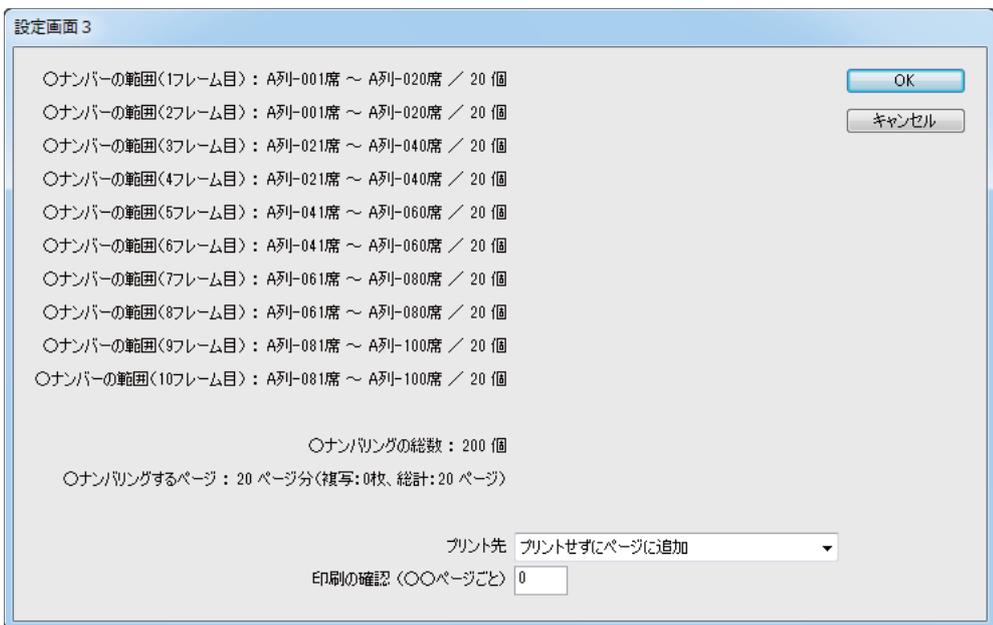


3) まず1カ所目のフレームを、下記のように設定し、「OK」を押します。

- ナンバーの設定方法 . . . 「この範囲のナンバーで、残りのフレームを、ページの重なり順で連番になるように設定する」
- 開始ナンバー . . . 「1」
- 終了ナンバー . . . 「100」
- ナンバーの増加値 . . . 「1」
- 表示する桁 . . . 「3」
- 頭部に追加する文字 . . . 「A列ー」
- 後部に追加する文字 . . . 「席」
- 逆順入力 . . . 「しない」



4) 自動でナンバーが作成されますので、設定画面3でナンバリングが正しく行われているか確認します。間違っている場合や変更をしたい場合には、「キャンセル」で該当するフレームまで戻り、その部分だけ修正することもできます。



- プリント先 . . . 「プリントせずにページに追加」
- 印刷の確認 . . . 「0」

そして上記の内容を確認し、問題がなければ、「OK」を押します。

5) ナンバリングされたページが自動で追加されましたので、後は InDesign のメニューから、印刷したいページをプリントすれば終了です。

以上です。

